

8:00～9:40

シンポジウム4 Intermediate stage HCC の治療戦略

司会：工藤 正俊（近畿大学医学部 消化器内科学）

黒崎 雅之（武蔵野赤十字病院 消化器科）

SY4- 基調講演 Intermediate stage 肝細胞癌における分子標的薬の役割

上嶋 一臣（近畿大学 医学部 消化器内科）

SY4-1 Up-to-7 in の Intermediate stage HCC の治療選択基準

能祖 一裕（岡山市立市民病院 消化器内科 / RELPEC グループ）

SY4-2 Intermediate stage HCC に対する Upfront surgery の長期成績

有田 淳一（東京大学 肝胆膵外科・人工臓器移植外科）

SY4-3 Intermediate stage HCC に対する生体肝移植と肝切除成績の比較検討

吉住 朋晴（九州大学 消化器・総合外科）

SY4-4 Intermediate-stage 肝細胞癌の最適治療を考える

多田 俊史（姫路赤十字病院 内科 / RELPEC study group）

SY4-5 Intermediate stage 肝細胞癌における肝動脈化学塞栓療法（TACE）不適に寄与する因子の検討

春日 良介（慶應義塾大学 医学部 内科学（消化器））

SY4-6 Intermediate stage 肝細胞癌薬物療法の治療戦略

安井 豊（武蔵野赤十字病院 消化器科）

SY4-7 Intermediate-stage TACE 不適 / 不応肝細胞癌に対するレンバチニブ先行 on demand TACE 療法の検討

河岡 友和（広島大学病院 消化器・代謝内科）

SY4-8 Intermediate stage HCC での TACE 予後不良群に対する治療戦略と cTACE の標準化を目指した乳化デバイスの開発

西尾福 英之（奈良県立医科大学 放射線・核医学科、IVR センター）

SY4- 特別発言 IVR 医から見た Intermediate-stage HCC の治療戦略

宮山 士朗（福井県済生会病院 放射線科）

9:45～10:20

一般演題19 進行肝癌(1)

司会：篠田 昌宏（国際医療福祉大学三田病院 消化器センター）

OP19-1 BCLC B 肝細胞癌における Lenvatinib 及び Atezolizumab plus Bevacizumab 療法の治療戦略～多施設後ろ向き研究～

下瀬 茂男（久留米大学 医学部 内科学講座消化器内科部門）

OP19-2 前治療 TKI failure 後の肝細胞癌に対するアテゾリズマブ＋ベバシズマブの初期使用経験－有効性と安全性－

杉本 理恵（九州がんセンター 消化器肝胆膵内科）

- OP19-3 切除不能進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ＋ベバシズマブ併用療法の早期治療成績
莊 拓也（北海道大学病院 消化器内科）
- OP19-4 免疫チェックポイント阻害剤の恩恵が受けにくい非ウィルス性症例へのレンバチニブの治療成績
畑中 健（群馬県済生会前橋病院 消化器内科）
- OP19-5 肺転移を伴った進行肝細胞癌に対する Lenvatinib 療法後に Conversion surgery を施行し病理学的 CR を得た 1 例
百瀬 博一（杏林大学医学部付属病院 肝胆膵外科）
- OP19-6 肝細胞癌に対するラジオ波焼灼術後の胸壁播種切除後の多発播種再発に対してレンバチニブが奏功した 1 例
津田 雄二郎（市立東大阪医療センター 消化器外科）
- OP19-7 術前サルコペニアと高度進行肝細胞癌に対する減量切除症例との関連について
大宮 悟志（神戸大学大学院医学研究科外科学講座 肝胆膵外科学分野）

10：20～10：55

一般演題 20 進行肝癌(2)

司会：松岡 俊一（創進会みつわ台総合病院 消化器科）

- OP20-1 Intermediate stage 肝細胞癌に対する肝切除の意義：拡大肝移植適応基準（5-5-500 基準）を用いた予後予測
新川 寛二（大阪市立大学 大学院 肝胆膵外科学）
- OP20-2 高度進行肝細胞癌に対する集学的アプローチ
小松 昇平（神戸大学 大学院医学研究科外科学講座 肝胆膵外科学分野）
- OP20-3 分子標的薬治療導入後のアブレーションと TAE
吉田 英雄（日本赤十字社医療センター 消化器内科）
- OP20-4 切除不能肝細胞癌に対する DEB-TACE と cTACE のコンビネーション治療の多施設での有効性の検討
森下 朝洋（香川大学 医学部 消化器・神経内科）
- OP20-5 肝細胞癌 BCLC B stage は TACE、TKI を的確に導入することで治療成績の向上が見込まれる
二宮 匡史（東北大学病院 消化器内科）
- OP20-6 門脈腫瘍塞栓 Vp4 を伴った肝細胞癌に対する動注化学放射線治療先行治療
海老沼 浩利（国際医療福祉大学医学部 消化器内科 / 国際医療福祉大学三田病院 消化器センター）
- OP20-7 高度脈管侵襲合併進行肝癌に対する IA call one shot 肝動注療法と腫瘍栓に対する放射線治療併用療法の検討
鳴戸 謙輔（広島大学病院）

10:55 ~ 11:30

一般演題21 進行肝癌(3)

司会：河地 茂行（東京医科大学八王子医療センター 消化器外科・移植外科）

- OP21-1 新薬物療法時代の巨大肝癌に対する外科治療を含む集学的治療戦略
横尾 英樹（旭川医科大学 外科学講座 肝胆膵・移植外科学分野）
- OP21-2 高齢者の巨大肝細胞癌に対する外科治療成績
中沼 伸一（金沢大学附属病院 肝胆膵移植外科）
- OP21-3 右心房内腫瘍栓を伴う肝細胞癌に対する肝動注化学療法と放射線治療の併用療法
城野 智毅（久留米大学 医学部 内科学講座消化器内科部門）
- OP21-4 当院で施行した高度 MVI-HCC 症例に対する New FP 療法の治療経験
東 瀬菜（国立病院機構 大阪医療センター 消化器内科）
- OP21-5 StageIV 肝細胞癌に対する手術を軸とした集学的治療の長期成績と予後因子の検討
笠井 明大（明和病院 外科）
- OP21-6 胆嚢動脈が関与する肝細胞癌に対する経カテーテル治療の検討
穴井 洋（市立奈良病院 放射線科）
- OP21-7 巨大肝細胞癌に対する肝切除成績と予後因子の検討
松田 和広（昭和大学 消化器・一般外科）

11:30 ~ 11:50

一般演題22 臨床研究・症例(1)

司会：河田 則文（大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科）

- OP22-1 肝細胞癌のレンバチニブ治療における腸管透過性による有害事象発現予測の検討
藤本 優樹（奈良県立医科大学 消化器代謝内科）
- OP22-2 ガンゲノム医療時代に適した肝腫瘍生検の確立の試み
叶川 直哉（千葉大学 大学院医学研究院 消化器内科学）
- OP22-3 肝細胞癌に対する新規がんワクチン療法による腫瘍微小環境の改変と複合免疫療法の提案
中島 正夫（山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学）
- OP22-4 EBV 関連（炎症性偽腫瘍様）濾胞樹状細胞肉腫の発癌メカニズム
阿部 紘大（慶應義塾大学 医学部 一般・消化器外科）

13:10 ~ 14:50

シンポジウム5 肝癌に対する conversion を目指した治療戦略

司会：島田 光生（徳島大学大学院 消化器・移植外科学）

小尾俊太郎（帝京大学ちば総合医療センター 内科）

SY5- 基調講演 当施設の Conversion 症例の臨床病理学的特徴

矢野 博久（久留米大学 医学部 病理学講座）

- SY5-1 進行肝臓癌に対する conversion surgery の意義とその成否を予測する因子の検討
進藤 潤一（虎の門病院 消化器外科）
- SY5-2 切除不能進行肝細胞癌に対する LEN-TACE sequential 治療の有用性
黒田 英克（岩手医科大学 医学部 内科学講座消化器内科肝臓分野）
- SY5-3 肝細胞癌薬物療法後 conversion 手術施行例の特徴と予後
金子 俊（武蔵野赤十字病院 消化器科）
- SY5-4 進行肝細胞癌に対する肝動注化学療法、レンバチニブを中心とした集学的治療の検討
高田 昇（金沢大学附属病院 消化器内科）
- SY5-5 脈管侵襲を有する進行肝細胞癌に対する conversion therapy を目標とした New FP 療法
永松 洋明（順天堂大学 医学部 消化器画像診断治療学）
- SY5-6 当院における切除不能進行肝細胞癌に対する CR 例から考える conversion を目指した治療戦略
新関 敬（久留米大学病院）
- SY5-7 進行肝臓癌における切除可能境界例の抽出と治療戦略
小林 剛（広島大学 消化器・移植外科学）
- SY5-8 進行肝細胞癌集学的治療における外科切除の役割：Conversion Surgery 成績も含めて
森根 裕二（徳島大学 消化器・移植外科）
- SY5-9 進行肝細胞癌に対する薬物療法と外科治療を中心とした集学的治療
伊藤 心二（九州大学大学院 消化器・総合外科）

14：50～16：30

パネルディスカッション3 肝臓癌に対する放射線治療の現状と展望

司会：永田 靖（広島大学大学院医系科学研究科 放射線腫瘍学）
櫻井 英幸（筑波大学医学医療系 放射線腫瘍学）

- PD3-1 肝細胞癌に対する体幹部定位放射線治療の役割と今後の発展
土井 歆子（広島がん高精度放射線治療センター）
- PD3-2 肝細胞癌に対する放射線治療の現状と展望—肝臓外科の立場から—
瀬尾 智（京都大学 肝胆膵・移植外科）
- PD3-3 肝臓癌による門脈腫瘍塞栓に対する放射線治療
木村 智樹（高知大学 医学部 放射線医学講座 放射線腫瘍学分野）
- PD3-4 肝臓癌に対する陽子線治療
水本 斉志（筑波大学附属病院 放射線腫瘍科）
- PD3-5 肝臓癌に対する炭素イオン線治療
渋谷 圭（群馬大学 重粒子線医学センター / 群馬大学医学部附属病院 放射線科）

【7月23日（金）第2日目】 第2会場（2F クリスタルガーデンB）

8:00～9:40

パネルディスカッション2 IT・AIを活用した肝臓診療、病理・画像診断の現状と展望

司会：矢野 博久（久留米大学 医学部 病理学講座）

伊東 克能（山口大学大学院医学系研究科 放射線医学講座）

PD2- 基調講演 深層学習を用いた医療画像診断を目指して

横田 秀夫（理化学研究所 光子工学研究センター 画像情報処理研究チーム）

PD2-1 Non-alcoholic steatohepatitis（NASH）の病理診断における人工知能の有用性の検証
水落 伸治（久留米大学医学部 病理学講座 / 久留米大学病院 病理診断科・病理部）

PD2-2 肝細胞癌の形態学的指標、特に核特微量や血管間質に関する画像解析
辻川 華子（慶應義塾大学医学部 病理診断部）

PD2-3 コンピュータ定量解析を用いた肝細胞癌のLI-RADS カテゴリー分類の検討
田辺 昌寛（山口大学大学院医学系研究科放射線医学講座）

PD2-4 原発性肝細胞癌に対する経カテーテル的動脈化学塞栓療法（TACE）後における深層学習を用いた局所再発予測
馬場 康貴（埼玉医科大学国際医療センター）

PD2-5 肝細胞癌の腫瘍径・腫瘍個数による手術、TACE、焼灼療法の生存予測（日本肝臓研究会追跡調査）
河口 義邦（The Liver Cancer Study Group of Japan and International Multi-Institutions）

PD2-6 個別化がんワクチン療法に向けたAIによるネオアンチゲンの予測
山下 慶子（日本電気株式会社 AI 創薬事業部）

9:45～10:10

一般演題23 局所療法(1)

司会：森本 学（神奈川県立がんセンター 消化器内科）

OP23-1 多発肝がん症例に対するラジオ波焼灼術併用肝切除術の有用性と安全性の検討
山口 隆志（関西医科大学 消化器肝臓内科）

OP23-2 肝細胞癌に対する術中焼灼療法についての検討
森本 紘一郎（東京医科歯科大学肝胆膵外科）

OP23-3 経皮的ラジオ波焼灼が困難であった肝細胞癌に対し腹腔鏡下ラジオ波焼灼が有効であった1例
南 宏典（金沢大学 肝胆膵・移植外科）

OP23-4 出力の違いによるラジオ波焼灼療法の検討
湧田 暁子（岡山市立市民病院 消化器内科）

OP23-5 新世代マイクロ波凝固装置を用いた肝細胞癌治療の効果と安全性
長井 善隆（和歌山県立医科大学 第二内科）

10:10～10:30

一般演題24 局所療法(2)

司会：中尾 一彦（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器内科学）

- OP24-1 肝細胞癌に対するラジオ波凝固療法 46 例とマイクロ波凝固療法 48 例の比較検討
松岡 伸英（八尾徳洲会総合病院 肝胆膵外科）
- OP24-2 局所治療再発高リスク群に対する RFA/MWA の有効性の検討
中井 正人（北海道大学病院 消化器内科）
- OP24-3 肝細胞癌 RFA 後再発に対する腹腔鏡下肝切除の意義
合川 公康（埼玉医科大学国際医療センター）
- OP24-4 肝細胞癌破裂に対して動脈塞栓後に肝膿瘍合併とともに腫瘍消失を得た 1 例
湯浅 憲章（製鉄記念室蘭病院 放射線科）

10:30～10:50

一般演題25 転移性肝癌

司会：杉岡 篤（藤田医科大学 総合消化器外科）

- OP25-1 演題取り下げ
- OP25-2 多発肝転移を伴う AFP 産生 S 状結腸癌の 1 例
星野 正賢（県立広島病院 内視鏡内科）
- OP25-3 転移性肝腫瘍に対する局所コントロールからみたデバイス別経皮的焼灼療法の検討
相原 司（明和病院外科）
- OP25-4 大腸癌肝転移に対する腹腔鏡下肝切除
武田 裕（関西労災病院 消化器外科）

10:50～11:20

一般演題26 放射線治療(重粒子を含む)

司会：永田 靖（広島大学大学院医系科学研究科 放射線腫瘍学）

- OP26-1 肝細胞癌に対する体幹部定位放射線治療の有用性および肝機能に与える影響の検討
河村 柁仁（京都桂病院 消化器センター・消化器内科）
- OP26-2 門脈内腫瘍栓（PVT）合併肝細胞癌に対する放射線療法の役割と治療成績
山田 晃正（市立東大阪医療センター 消化器外科）
- OP26-3 高度脈管侵襲陽性切除不能進行肝細胞癌に対する 3 次元原体照射 + リザーバー肝動注併用療法の成績とその評価
谷 丈二（香川大学 医学部 消化器神経内科）
- OP26-4 肝癌局所治療困難例における陽子線治療の有効性に関する検討
野阪 拓人（福井大学 医学系部門 内科学（2）分野）

- OP26-5 85 歳以上の超高齢者肝細胞患者に対する陽子線治療
飯泉 天志（筑波大学附属病院 放射線腫瘍科・陽子線治療センター）
- OP26-6 陽子線治療を行った 90 歳以上の超高齢者肝臓がん患者初期 3 例の報告
福光 延吉（神戸陽子線センター 放射線治療科）

11：20～11：45

一般演題 27 臨床研究・症例 (2)

司会：山下 洋市（熊本大学大学院 消化器外科学）

- OP27-1 ウイルス感染に伴う背景肝の酸化ストレスと肝細胞癌再発との関連に関する検討
河野 寛（山梨大学 第一外科）
- OP27-2 Fontan 術後に発生した肝細胞癌の 2 例
森本 光作（岡山大学大学院医歯薬総合研究科 消化器・肝臓内科学）
- OP27-3 演題取り下げ
- OP27-4 全生存、全死亡確認後の肝癌予後の推移；15 年にわたる定点観測
小俣 政男（山梨県立中央病院 消化器内科 / 山梨県立中央病院 ゲノム解析センター
/ 東京大学 名誉教授）
- OP27-5 当院における若年発症肝細胞癌の臨床的特徴の検討
三宅 望（岡山市立市民病院 消化器内科）

13：10～14：50

ワークショップ 4 肝内胆管癌の診断・治療の最前線

司会：久保 正二（大阪市立大学大学院 肝胆膵外科学）

奥坂 拓志（国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科）

- WS4-1 Traf3 による肝細胞分化転換を介した肝内胆管癌発症機構の解明
塩出 悠登（大阪大学大学院 医学系研究科 消化器内科学）
- WS4-2 肝内胆管癌の新診療ガイドラインによる手術適応と新 WHO 分類についての検討
有泉 俊一（東京女子医科大学 消化器・一般外科）
- WS4-3 肝癌研究会追跡調査よりみた HCV 肝炎関連肝内胆管癌の肝切除後長期成績の検討
海堀 昌樹（関西医科大学外科）
- WS4-4 リンパ節転移を伴う肝内胆管癌に対する術前化学療法
松隈 聡（山口大学大学院 消化器・腫瘍外科学）
- WS4-5 進行・再発胆道癌に対する GCS 療法と mFOLFOX 療法の有用性と課題についての検討
寺島 健志（金沢大学附属病院 消化器内科）
- WS4-6 肝内胆管癌の病態と網羅的がんゲノム解析の有用性検討
加納 嘉人（東京医科歯科大学 がん先端治療部 / 東京医科歯科大学医学部附属病院 消化
器内科）

- WS4-7 **肝内胆管がんにおける治療標的・バイオマーカー探索**
柴田 龍弘（東京大学 医科学研究所 ゲノム医科学分野 / 国立がん研究センター 研究所
がんゲノミクス研究分野）
- WS4-8 **肝内胆管癌の薬剤標的と本邦における臨床知見**
森實 千種（国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科）
- WS4-9 **肝内胆管癌に対する重粒子線治療**
渋谷 圭（群馬大学 重粒子線医学センター / 群馬大学医学部附属病院 放射線科）
- WS4-10 **職業性胆管癌の現状と展望**
木下 正彦（大阪市立大学大学院 肝胆膵外科学）

14：50～16：30

ワークショップ5 非B非C時代の肝癌診療

司会：原田 憲一（金沢大学医薬保健研究域医学系 人体病理学）
建石 良介（東京大学 医学部 消化器内科）

WS5- 基調講演 非B非C時代の肝癌診療

- 建石 良介（東京大学 医学部 消化器内科）
- WS5-1 **非B非C型肝細胞癌における臨床的特徴とスクリーニングにおけるFIB4-indexの可能性について**
長沖 祐子（広島大学大学院 消化器・代謝内科学）
- WS5-2 **非アルコール性脂肪性肝疾患患者における肝発癌のサーベイランス**
熊田 卓（岐阜協立大学 看護学部）
- WS5-3 **NAFLD診療におけるMREによる発癌高リスク群の絞り込み**
高浦 健太（武蔵野赤十字病院 消化器科）
- WS5-4 **非B非C肝癌における抗腫瘍免疫反応と免疫細胞プロファイルの特徴**
水腰 英四郎（金沢大学 附属病院 消化器内科）
- WS5-5 **非B非C肝細胞癌に対するレンバチニブ導入後の経過**
打田 佐和子（大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学）
- WS5-6 **非B非C肝細胞癌症例の切除成績と近年の傾向**
真島 宏聡（広島大学病院 消化器外科）
- WS5-7 **非B非C型肝細胞癌における肝切除後肝不全のリスク評価**
西尾 太宏（京都大学医学研究科 肝胆膵・移植外科）

8:00～9:20

問題症例検討会1 診断

司会：相島 慎一（佐賀大学医学部病因病態科学）
江口 晋（長崎大学大学院 移植・消化器外科）
市川 智章（群馬大学医学部 診断核医学科）

- CR1-1 症例
喜多 竜一（大阪赤十字病院 消化器内科）
- CR1-2 演題取り下げ
- CR1-3 症例
翠 洋平（福井大学 医学系部門 内科学（2）分野）
- CR1-4 症例
里村 康輔（金沢大学附属病院 消化器内科）

9:45～10:15

一般演題28 画像診断

司会：飯島 尋子（兵庫医科大学 消化器内科）

- OP28-1 P53 変異型肝細胞癌の造影 CT および Gd-EOB-DTPA 造影 MRI 所見の検討
北尾 梓（金沢大学附属病院 放射線科）
- OP28-2 肝腫瘍におけるペルフルブタン造影超音波検査 Kupffer 細胞相と組織学的マクロファージ数の検討
大崎 暁彦（新潟市民病院 消化器内科）
- OP28-3 造影超音波検査によるレンパチニブ治療中の肝細胞癌における血流検出能の検討
松本 直樹（日本大学 医学部 消化器肝臓内科）
- OP28-4 dual energy CT を使用した低電圧と低エネルギー画像での動脈相における肝細胞癌（ $\leq 2\text{cm}$ ）検出能の比較
山口 晴臣（東京大学 医学部附属病院 放射線科）
- OP28-5 多血性肝細胞癌描出向上における CE boost 技術の有用性および boost 加算回数が画像に及ぼす影響
矢部 慎二（神戸大学医学部附属病院 放射線診断・IVR 科）
- OP28-6 緩徐に進行し診断に苦慮した細胆管癌成分を含む肝内胆管癌の1例
高橋 裕之（旭川医科大学 外科学講座 肝胆膵・移植外科学分野）

10:15 ~ 10:50

一般演題 29 肝腫瘍の病理

司会：内藤 嘉紀（久留米大学病院 病理診断科・病理部）

- OP29-1 領域性の細胆管細胞癌を伴った特異な組織所見を示す焼灼療法治療後再発肝癌の1例
原 健祐（慶應義塾大学 医学部 病理学教室）
- OP29-2 Alagille 症候群の児に発生した肝腫瘍の1例
入江 理恵（日本鋼管病院 病理診断科）
- OP29-3 術前検査施行後に自然退縮を来した肝細胞癌5例の手術経験
西尾 公佑（神戸大学 大学院 医学研究科 外科学講座 肝胆膵外科学分野）
- OP29-4 肝細胞癌との鑑別を要した Hepatic small vessel neoplasm の一例
高橋 健太（金沢大学 医薬保健学域 医学系 人体病理学）
- OP29-5 びまん性肝病変を形成した YAP1-TFE3 融合遺伝子を有する類上皮血管内皮腫の一部検例
上野 彰久（慶應義塾大学 医学部 病理学教室）
- OP29-6 咳嗽を初期症状として診断された肝類上皮性血管内皮腫の一例
長島 多聞（渋川医療センター 消化器内科）
- OP29-7 Kasabach-Merritt 症候群を呈した肝原発 NEN G1 の一切除例
川口 翔平（杏林大学医学部附属病院 肝胆膵外科）

10:50 ~ 11:10

一般演題 30 基礎研究

司会：田中 真二（東京医科歯科大学医学部 分子腫瘍医学）

- OP30-1 分化転換および脱分化による混合型肝癌の発生：肝細胞特異的 p53 ノックアウトマウスを用いた検討
西川 祐司（旭川医科大学 病理学講座 腫瘍病理分野）
- OP30-2 アンギオテンシン 2 阻害薬併用によるレンバチニブの肝癌抑制効果増強の試み
高木 宏哲（奈良県立医科大学 消化器内科学講座）
- OP30-3 ソラフェニブ耐性肝細胞癌の腫瘍微小環境形成における BAFF/BAFF 受容体の役割
山田 眞一郎（徳島大学 消化器・移植外科）
- OP30-4 混合型肝癌における ACYP1 発現の意義の検討
阪野 佳弘（大阪大学大学院 消化器外科学）

11:10 ~ 11:35

一般演題 31 臨床研究・症例(3)

司会：朝比奈靖浩（東京医科歯科大学 消化器内科）

- OP31-1 非 B 非 C 肝細胞癌の臨床的特徴；HBV、HCV 肝細胞癌と比較して
今井 健二（岐阜大学医学部附属病院 消化器内科）

- OP31-2 非 B 非 C 肝細胞癌の実態と予後関連因子の検討 ―過去 15 年間の単一施設での検討―
大浦 杏子（香川大学医学部附属病院 消化器神経内科）
- OP31-3 肝切除症例からみた非 B 非 C 型肝細胞癌の成因と臨床病理学的検討
田代 良彦（昭和大学 消化器一般外科）
- OP31-4 発症時期からみる非 B 非 C 肝細胞癌の傾向と予後
越智 裕紀（松山赤十字病院 肝胆膵内科）
- OP31-5 肝癌医療連携手帳の改定と現状の問題点について
脊山 泰治（がん・感染症センター都立駒込病院 肝胆膵外科）

13：10～14：30

問題症例検討会 2 診断

司会：秋葉 純（久留米大学病院 病理診断科・病理部）
波多野悦朗（京都大学 肝胆膵・移植外科 / 兵庫医科大学 肝胆膵外科）
鶴崎 正勝（近畿大学医学部 放射線診断学部門）

- CR2-1 症例
前原 純樹（九州大学大学院医学研究院 形態機能病理学 / 九州大学大学院医学研究院
臨床放射線科学分野）
- CR2-2 症例
高木 慎太郎（広島赤十字・原爆病院 消化器内科）
- CR2-3 症例
中西 梨紗（大阪赤十字病院 消化器内科）
- CR2-4 症例
原田 正晴（日本大学 医学部 消化器外科 / みつわ台総合病院）

14：30～15：50

問題症例検討会 3 治療

司会：長谷川 潔（東京大学 肝胆膵外科）
能祖 一裕（岡山市立市民病院 消化器内科）

- CR3-1 症例
梶 喜一郎（金沢大学附属病院 消化器内科）
- CR3-2 症例
古賀 睦人（大阪労災病院 外科）
- CR3-3 症例
宇野澤 秀美（千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学）
- CR3-4 症例
上村 良（医学研究所 北野病院 消化器外科）

8:00～9:40

ワークショップ3 混合型肝癌の診断・治療

司会：中島 収（久留米大学病院 臨床検査部）

武冨 紹信（北海道大学 消化器外科学Ⅰ）

-
- WS3-1 混合型肝癌の病理診断の現状と今後の対応について
秋葉 純（久留米大学病院 病理診断科・病理部）
- WS3-2 Nestin は混合型肝癌の病理診断マーカーとして有用か？
佐々木 素子（金沢大学 医薬保健研究域医学系 人体病理学）
- WS3-3 混合型肝癌の画像および臨床的検討
會澤 信弘（兵庫医科大学 肝胆膵内科）
- WS3-4 混合型肝癌の臨床病理学的特徴と外科的治療
伊藤 孝（京都大学大学院 肝胆膵・移植外科）
- WS3-5 混合型肝癌の臨床病理学的検討
折茂 達也（北海道大学大学院医学研究院 消化器外科Ⅰ）
- WS3-6 肝切除後予後からみた混合型肝癌に関する九州肝臓外科研究会多施設共同研究：高い早期再発率とその予測因子
山下 洋市（熊本大学大学院 消化器外科学）
- WS3- 特別発言 混合型肝癌の今後の方向性
原田 憲一（金沢大学医薬保健研究域医学系 人体病理学）

9:45～10:20

一般演題32 混合型肝癌・細胆管癌

司会：尾島 英知（慶應義塾大学医学部 病理学教室）

-
- OP32-1 当科における細胆管細胞癌の臨床的特徴
牧野 健太（京都大学医学部肝胆膵・移植外科）
- OP32-2 当院における細胆管細胞癌に対する腹腔鏡下肝切除術の検討
木原 悠花梨（関西労災病院 外科）
- OP32-3 肝細胞癌治療経過中に胆管細胞癌成分が出現した症例の検討
阿部 友太郎（大阪国際がんセンター 肝胆膵内科）
- OP32-4 慢性B型肝炎の経過中に小型の細胆管細胞癌を生じた1例
松田 紘典（慶應義塾大学 医学部 病理学教室）
- OP32-5 肝細胞癌と神経内分泌癌の混在癌の1切除例
澤田 雄（横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター）
- OP32-6 混合型肝癌の切除例の検討
松原 啓壮（広島大学病院 消化器・移植外科）

- OP32-7 診断に苦慮した混合型肝癌の1切除例
相澤 栄俊（自治医科大学附属さいたま医療センター 一般・消化器外科）

10:20～10:55

一般演題 33 肝内胆管癌（1）

司会：脊山 泰治（がん・感染症センター都立駒込病院 肝胆膵外科）

- OP33-1 肝内胆管癌診療の実情と予後予測因子
金子 俊（武蔵野赤十字病院 消化器科）
- OP33-2 当院における肝内胆管癌に対する Gemcitabine/Cisplatin/S-1 併用療法（GCS 療法）の治療成績
千住 猛士（国立病院機構九州がんセンター 消化器・肝胆膵内科）
- OP33-3 切除不能進行肝内胆管癌に対する肝動注 GEM-FP 療法の有効性
石井 政嗣（久留米中央病院 消化器内科 / 熊本大学大学院生命科学研究部、小児外科学・移植外科学講座）
- OP33-4 肝内胆管癌に対する術後補助化学療法の意義
和田 浩志（大阪国際がんセンター 消化器外科）
- OP33-5 肝内胆管癌の血管コオプテーションと臨床病理学的特徴との相関
李 子涵（金沢大学医薬保健研究域医学系 人体病理学教室）
- OP33-6 肝内胆管癌におけるリンパ節郭清の意義
小船戸 康英（福島県立医科大学 医学部 肝胆膵・移植外科学講座）
- OP33-7 当院における肝内胆管癌の外科治療戦略の現況：リンパ節転移に着目した Tailored Therapy に向けて
楊 知明（京都大学 肝胆膵・移植外科）

10:55～11:25

一般演題 34 肝内胆管癌（2）

司会：大塚 将之（千葉大学大学院 臓器制御外科学）

- OP34-1 肝内胆管がんにおける NGS の臨床的有用性について
北村 英俊（国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科）
- OP34-2 結腸転移による腸閉塞をきたした肝内胆管癌の1例
中島 慎介（市立東大阪医療センター 消化器外科）
- OP34-3 当院で外科切除を行った IPNB5 例の傾向と術後成績
山下 宏成（東京医科歯科大学 肝胆膵外科）
- OP34-4 上皮内癌を伴う肝内胆管内嚢胞内乳頭状腫瘍（IPNB）の1切除例
太田 英夫（兵庫県立西宮病院 消化器外科 / 日本生命済生会 日本生命病院 消化器外科）
- OP34-5 IPNB/MCN に分類しがたい肝嚢胞性腫瘍の一例
嶋根 学（慶應義塾大学 医学部 外科学（一般・消化器））

- OP34-6 Bile duct adenoma 2 症例の画像・病理学的検討－細胆管細胞癌との鑑別を中心に－
金 秀基（神戸朝日病院 消化器科）

11：25 ～ 11：45

一般演題 35 臨床研究・症例(4)

司会：高見 裕子（国立病院九州医療センター 肝胆膵外科）

- OP35-1 Wilson 病に対して小児生体部分肝移植術後に発生した肝細胞癌の 1 例
加藤 孝章（東京女子医科大学 消化器一般外科）
- OP35-2 自然退縮を来した肝細胞癌の 1 例
川嶋 裕資（医療法人社団 高邦会 高木病院 外科）
- OP35-3 再発時に神経内分泌マーカーの発現を獲得したと考えられる肝細胞癌の一例
蒲池 直紀（久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門）
- OP35-4 腫瘍生検で診断し得た肝原発神経内分泌腫瘍の一例
和田 梓（和歌山県立医科大学付属病院 内科学第 2 講座）